

平成 26 年 2 月 18 日

ノロウイルス、水漏れ、過剰設備など

ホテルのあらゆる“リスク”を事前回避

建物管理(ビルメンテナンス)での 40 年のノウハウがあります

株式会社マイスターエンジニアリング（1974 年設立 東証二部上場 本社：東京都品川区 代表取締役会長兼社長 菊地 幸雄）では、設立以来 40 年で培った建物管理のノウハウを生かし 専門部署によるホテルの建物管理に関するコンサルティングを開始しました。 建物管理の専門技術者・エキスパートの集団として、ホテルの設備状況やその管理マニュアルの インспекションやレビューを行い、リスク回避策およびコスト削減案をご提案します。

◆建物管理の一例



クサツエストピアホテル（滋賀県）



ホテルザ・エルシィ町田（東京都）

◇建物の管理で何かお困りのことはありませんか？

マイスターエンジニアリングでは、設立以来 40 年に亘り培ってきた建物管理でのノウハウを生かし、建物としてのホテルに関わるさまざまなトラブルに対するコンサルティングを始めました。

設備の不具合から、ホテルを取り巻くさまざまなリスクへの不安、ノロウイルスなどの衛生管理など、お客様が日頃抱えている課題に対し、ホテルの建物管理を得意とする当社が、適切なインスペクションとそれに基づいたアドバイスを行うことで、コンプライアンスが保たれ、健全・快適・安心なホテルへと発展させることが可能であると考えております。

◇具体的な依頼例

- ①長年、同じ管理会社に建物管理をお願いしているので、現在の管理の状態・方法について適正・適法かどうか調査して欲しい。
⇒第三者の立場から、コンプライアンス上、建物管理が問題なく行われているかどうかのインスペクションをはじめ、人員配置や過剰設備など管理上のムダを省き、経費の見直しを図って参ります。

- ②チェーンホテルにおいて、ホテル名に同じブランドを使っているにも関わらず、実際のホテルの建物管理はそれぞれの現場で行っているため、サービス内容の相違がクレームにつながり、困っている。
⇒各ホテルへ当社スタッフが訪問し、実態をヒアリングの上、最適な建物管理システムを提案し、総合的な統一マニュアルを作成します。作成後、建物管理がスムーズに稼動しているかどうかの状況についての調査・フォローも引続き行います。

- ③食中毒やノロウイルスなどの衛生関連の知識が乏しいため、衛生面の管理指導をして欲しい。
⇒保健所からの指導を元に、スタッフの手洗い、健康チェック方法など、独自の衛生管理を徹底。食材管理や食品の表示についての指導も行い、危機管理体制を整えます。

- ④大型投資をせず、水道光熱費の削減をしたい。
⇒例えば、ボイラー熱を利用した空調システムや BEMS(Building Energy Management System)などを提案し、効率の良いエネルギーマネジメントを目指します。再生可能エネルギーをお考えのお客様には、太陽光発電や蓄電池システムの導入など、最新の技術動向を踏まえたコンサルティングを行います。

◇マイスターエンジニアリングについて

1974年に大阪にて設立。建物管理業務を主とし、1980年半ば頃から半導体製造装置のメンテナンスをきっかけにメカトロ事業にも業態を拡大した。現在は、新エネルギー分野にも参入し、40年のノウハウを生かし、従来の建物管理との融合により、ファシリティ・コンサルティングを手掛けている。